

令和8年度 第36回大会宿泊について

毎年、代表委員会や出場申し込みの際に、本部の斡旋する宿泊先に宿泊して頂くようお願いをしております。毎年多くの参加校がご利用してくださり、感謝申し上げますとともに今後も本部を通した宿泊をお願い致します。

本部の斡旋する宿泊先からは、毎年応援広告費および宿泊協賛金を頂き、大会における貴重な運営費となっております。そのことをご理解いただきまして、多くの参加校が本部の斡旋する宿泊先を利用してくださっています。しかし、昨今の物価高の影響で宿泊費も料金改定を余儀なくされる状況であったり、試合に敗れた場合での当日の宿泊キャンセルを受け入れられないことなど、様々なご理解を大会参加チームにはご理解いただいている部分が多くあることも事実です。そのような事情を改善するべく運営側も様々な調整をしておりますが、第36回大会も前大会と同様に、試合に負けた場合の宿泊当日キャンセルは、受け入れられないことをご理解いただきたく、よろしくお願い申し上げます。また、宿泊料金に関しては、決定次第ホームページ等でご連絡差し上げます。

◆令和8年度 第36回大会の宿泊費

宿泊シングル料金（参考）					
2025年	1泊夕朝食付	15,400円	1泊夕食付	13,750円	1泊朝食付 12,100円
2026年	1泊夕朝食付	未定	1泊夕食付	未定	1泊朝食付 未定

確 認 事 項 Ⅰ

1. JBA(日本バスケットボール協会)加盟登録について

- ① 平成8年度以降全国大会参加チームは、日本バスケットボール協会へ加盟登録する。
- ② 全国大会参加申込み時に日本バスケットボール協会加盟確認用紙を提出する。
《H8年度代表委員会決定事項》
また、予選成績書と予選参加校全ての加盟登録状況がわかる書類を提出する。(書式自由)
《H19年度代表委員会決定事項》
- ③ 全国大会へ出場する学校だけでなく、予選段階からの加盟を義務化する。
《H20年度代表委員会決定事項》

2. トーナメント表抽選について

- ① ベスト4までは同一都道府県のチームが対戦しないように配慮する。
《H8年度代表委員会決定事項》
- ② 同一支部については1回戦での対戦を避ける。2回戦以降は支部は違うが近県の対戦はある。
《H18年度代表委員会決定事項》

3. 試合会場での喫煙、宿舎での過ごし方について

- ① 喫煙、及び宿泊先でホテルや他のチームや宿泊客に迷惑をかけるような行動、また試合会場の使用について、目にあまる行動、悪質な行為が発覚した場合、そのチームを出場停止処分にする
《H9年度代表委員会決定事項》

4. 出場選手について

- ① 選手登録数は15名以内とする。
《H18年度代表委員会決定事項》

5. 合同チームについて

- ① 定通併置校に関する合同チームの編成については、規約を確認し、各都道府県での予選から申請を行うようにする。また、全国大会への出場の際は各都道府県専門部から事務局に申請書を提出する。
《R元年度代表委員会決定事項》
※規約・申請書は全国高体連定時制通信制部HP(<http://zenkoku-t2.com/intertop.html>)より
確認・ダウンロードする。

確認事項Ⅱ

(財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部規約

第 1 章 総 則

第1条(名 称) (財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部と称する。
(以下本部と称する)

第2条(目 的) 本部は(財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部の規約に従い日本バスケットボール協会と提携して全国高等学校定時制通信制課程におけるバスケットボールの健全な発達を図ることを目的とする。

第3条(組 織) 本部は(財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部の規約に基き、全国の都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部に加盟の学校をもって組織する。

第4条(事務局) 本部の事務局は専門部部長(以下部長と称する)の指定の場所におく。

第5条(事 業) 本部は第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会の開催に関する事項の審議並びに執行に関する件
2. その他目的達成に必要と認めた事項

第 2 章 役 員

第6条 本部に次の役員をおく。

1. 委員長 1名 2. 副委員長 若干名 3. 委員 47名
4. 常任委員 若干名 5. 事務局長 1名 6. 副事務局長 若干名
7. 顧問 若干名 8. 監 事 2名

第7条 委員長、副委員長は委員の推薦により全国高等学校体育連盟定時制通信制部の承認を経て定通部長が之を委嘱する。委員長は本部を代表し会務を統括する。副委員長は委員長を補佐し、委員長事故ある時はその職務を代行する。尚委員長、副委員長は東京地区から選出する。

第8条 委員は都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部、またはこれに代わる団体より各1名選出される。委員は都道府県を代表し委員会に出席してその議決権を行使することが出来る。

第9条 常任委員は委員会(代表者委員会)において選出される。委員長、副委員長、事務局長、副事務局長、各部部长は常任委員の資格をもつ。

第10条 事務局長、副事務局長は委員長の推薦により委員会の承認を経て委嘱する。事務局長は本部の一般業務を処理する。副事務局長は事務局長を補佐し、事務局長事故ある時はその業務を代行する。

第11条 役員の任期は原則として2ケ年とする。役員が事故などがあって辞任された場合はその残任期間内において補充することが出来る。ただし顧問、監事の任期はこれを定めない。

第 3 章 会 議

第12条 委員会(代表者委員会)は部長が召集し、委員会の委員長となる。委員長は予算、決算、事業その他必要事項を審議決定する。定例委員会は全国代表者委員会とする。副部長は、副委員長として委員長を補佐する。

第13条 会議は委員の2分の1以上の出席をもって成立し、議決は過半数を必要とする。可否同数の場合は議長が決する。ただし委任状は出席と認める。すべての会議は委員長が議長となる。

第14条 委員会に附議される事項は次のとおりとする。

1. 事業計画、予算、決算の執行
2. 役員の選出または推薦
3. 規約の改正
4. その他必要と認めた事項

第15条 常任委員会は委員会の決議を執行する。

第 4 章 会 計

第16条 本部の経費は全国高等学校定時制通信制振興会の交附金、並びに各都道府県からの分担金、寄附金、事業収益金、その他の収入をもって之にあてる。

第17条 本部の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第18条 本部の予算、決算は事務局で作成し、監査をつけ委員会の議を経て全国高等学校体育連盟定時制通信制部の承認を得る。

- 付 則
1. (規約改正) 本部の規約改正は委員の3分の2以上が必要と認めたとき変更することが出来る。
 2. 本部の規約は平成4年4月1日より効力を生ずる。